

ふうみ 風味さんじゅうまる

みと とう しょうだんしゃ
まはら三桃作 講談社

風味の家は、福岡の老舗和菓子屋、一斗館。菓子店が多く
シユガーロードとも呼ばれる長崎街道の近くにある。

元気な祖母カンミの入院や、中学の美術部仲間との

衝突に、もやもやを抱える風味は、長崎街道でスイーツコ

ンクールが開催されるという知らせに夢中になる。菓子

職人の修業をやめて帰ってきたイ

ケメンの兄、北斗もやる気になり、

一斗館の新製品づくりが始まった。

新作は、亡き祖父がつくろうとし

ていた「風味のお菓子」。それはい

つたい、どんなお菓子なのか？

